



WAVE 35号

ウエーブ

2008年4月
主な内容
2・3 地域で世界で、
ひろがる
ワーカーズの輪
4 報告・案内

ワーカーズ紹介

せっけんでピカピカにします！！

ナチュラルクリーニングのお掃除ワーカーズ きらら

「きらら」を形にしたいと最初に思い描いたのは、所沢生活館の管理運営委員会のメンバーでした。委員会活動の先にもっと大きな可能性を実現できないか。資金もなく、資格も無い主婦のグループ、それでも何か社会に貢献したい。そう考えた結果がお掃除ワーカーズを作ることだったのです。もちろん、せっけんできれいに掃除する事業です。



さあ、お掃除に出発！

❖お客様からお金をもらうには？❖

神奈川の「生活環境ワーカーズ・コレクティブ グリーンベル」に2回来てもらい、困った時はいつも相談にのってもらいながら、理論と実践を教わりました。事業として赤字を出さない価格設定、お金をもらう掃除の仕方、たくさんのお金を吸収して自分たちなりにまとめ、きららとしての体制を整えていきました。

❖設立のころ... お客様に感謝❖

2006年春に準備ワーカーズになり、2007年4月に設立総会を行いました。2年間ですいぶん仕事にも慣れてきましたが、最初はいろいろなことがありました。車を運転できるメンバーがいなかった頃は、バケツ、モップ、雑巾に掃除機まで、お掃除グッズを全部それぞれの自転車に積んで移動。電車にも乗って出かけました。最初の頃のお客様には特に感謝しています。



隅をきれいにすることで顧客満足度がアップするとか、家電製品の掃除をする時には事前に稼動を確認するとか、保険に入ることとか、学ぶことばかりでした。

ひとつひとつの経験がきららの財産になっています。

❖さらにキラキラ輝くために❖

大変ではないかという問いに「とにかく仲間との作業が楽しくて仕方がない」と言う代表の松浦アヤ子さん。「せっけんを広めることにも大きく貢献できることが嬉しい」と言う事務局の安藤美紀子さん。

きららの今の事業はナチュラルクリーニングでのお掃除代行と、ナチュラルクリーニング講習会です。出張講習会もします。今の課題は定期的な仕事が少なく、安定した事業展開ができていないこと。

でも、主婦の感覚を生かし、高齢になっても社会に貢献できるせっけんお掃除ワーカーズを選んだことは、間違いではなかったと感じています。主体的に生きる主婦のパワーは地域に新しい仕事を作り出しました。まだまだ軌道にのせるには経験や学習が必要かもしれませんが、きららの仲間がたくさん増えて、他の地域にも広がっていけば世の中は、せっけんのせいだけでなく、キラキラ輝く予感がしました。

(広報チーム 福島)

ワーカーズ・コレクティブきらら
tel/fax 04-2928-5413



井瀧佐智子さん

新しいワーカーズもスタートに向けて発進
地域で「たすけあいワーカーズ」の輪をひろげよう



起業講座
 ワーカーズ連合会 越谷ブロック

3月10日、越谷生活館で地域協議会主催の「福祉」起業講座が開かれました。この講座は昨年12月生活クラブ生協草加支部とワーカーズ連合会の共催で開かれた「プランニング講座」を受け、第2回の起業講座として行われたもの。講師は埼玉で初めてのたすけあいワーカーズ「この指とまれ！」(2006年10月設立)代表の井瀧佐智子さん。

ピンクのエプロンをかけた井瀧さんは(このエプロンを見ると安心して下さる利用会員もいらっしょるか)立ち上げの経緯や事業内容、ご自身の体験や思いなど力強い示唆に満ちた話を笑顔で語ってくれました。第1回からの参加者に新しい参加者も加わり会議室いっぱいの26人の参加者からの質疑も意識的・具体的でした。税金、保険、場所の確保、法人格の問題、有資格者は必要かといった質問に、ひとつ一つ丁寧に答えが出され、会場の反応からも「福祉」にたいす

る関心の高さと熱い思いが感じられました。高齢化と少子化が加速する現状の中、「介護保険」等のシステムや善意のボランティアだけで地域福祉をこまやかに支えきえることはできません。それぞれの地域の特性をふまえ、コーディネーターと単なる働き手の集団ではなく、意識的な主体として一人ひとりが参加し、情報を共有して話し合い、組織を作ってゆく「ワーカーズだからこそ」の事業を地域に増やして、暮らしやすい地域を作りたいという話が深く心に響く講座となりました。

そして、南越谷クラブルーム「遊」で、たすけあいワーカーズがグループ登録団体としてスタートしようとしています。メンバーの一人で講座に参加した川崎さんが、「上から何かをしてあげるのではなく、『一緒に』やってゆくのだとお話を聞いて実感できました」と語ってくれました。このグループの名前はまだ決まっています。越谷地区のみなさん、どうぞご注目とご支援をお願いします。暮らしやすい地域を主体的に、力を合わせて作ってゆきましょう。もちろん、他の地域でもね。(広報チーム 大塚)



韓国でワーカーズをつくりたい!

アンニョンハセヨ

日本のワーカーズ見学研修
 WNJ(ワーカーズコレクティブ・ネットワーク・ジャパン)



2月13日(金)に、韓国生協研究所所長・金周叔さんと韓国生協連合会副会長・鄭金珠さんが、「いと」に見学研修に来られました。埼玉、千葉、神奈川、東京のワーカーズを精力的に見学される研修です。鄭さんはとても日本語が上手でしたがハングルで「いと」の概略とメンバー名を用意したらとても喜んでくれました。事業の内容と状況を説明しましたが、次々と質問されて、ワーカーズをつくらうという思いが伝わってきました。

「いと」では、着物を洋服にリフォームする

仕事がとても多いのですが、「韓国では韓服をリフォームしますか?」と聞いてみると「布団を作ったりする。」とのこと。日本も昔は、着なくなった着物を布団にしていたことを思い出しました。「人間関係での苦労は?」と質問されて「愚痴を言って解消します。」と答えると「愚痴って何ですか?」と聞かれて説明に苦労しました。

帰国してワーカーズについて勉強したことをまとめて本にするそうです。韓国でもワーカーズができて交流ができるようになるというですね。カンサハムニダ。

ワーカーズ・コレクティブ いと 堀美紀子

地域コミュニティはワーカーズの手で
 国際協同組合運動のリーダー
イアン・マクファーソン博士を囲んで



ワーカーズフォーラム in 埼玉
 WNJ、市民セクター政策機構 共催



3月29日、生活クラブ埼玉本部においてイアン・マクファーソン博士(ブリティッシュ・コロンビア協同組合研究所所長)の「ワーカーズ・コレクティブを通じての地域コミュニティの創造」と題した講演がありました。

講演に先立ち、ワーカーズの事例報告がありました。

- ①市の委託事業によるワーカーズ・コレクティブ起業講座(北海道)
- ②グリーンコープ生協と協働で福祉事業を展開(熊本)
- ③ワーカーズ・コレクティブによる就労支援の実践(神奈川)
- ④障がい者と共に働く(埼玉)
- ⑤「お先に自由に働いてます〜家族・仕事・自分を大切に〜」の出版(近畿)と題して一人15分という短い時間でしたが、それぞれの地域で頑張っている、元気が出る報告でした。

博士の講演の中で、事業を立ち上げた初期段階は、熱意を高め進んでいきますが、安定期にはいるといろんな課題が出てきます。安定期におけるリーダーシップのあり方が重要なカギになると言う話が印象的でした。「聞く

耳を持つこと」「様々なところに目を配る」「押しつけはしない」「忍耐強くなる」等々、ワーカーズは皆がリーダーになります。ワーカーズが発展していくためにもリーダーの育成・研修・教育の場が必要です。

又、中間組織として資金調達ができる機能を持つことが必要とも語られました。

そして、カナダのワーカーズのこと、仕事に就けない若者による国際若者大会で協同組合について話し合っていること。ネットを使ってコミュニケーションしていること等、多岐にわたった講演でした。

この日、午前中は「この指とまれ」「ふれあ」「旬」を見学。講演後は懇親会で旬の料理を堪能しました。博士にとってはとっても忙しい一日になったのではないかしら?と・・・桜も満開、こころもお腹も一杯の一日でした。(広報チーム 齊藤)



博士は、1995年のICAマンチェスター100周年記念大会において「協同組合のアイデンティティに関するICA声明」を起草したひとりです。

「協同労働の労働組合」の法制化請願活動

新しい働き方の法制化にむけて議員連盟発足

私たちが署名し、提出した請願書を受け、衆参両院で「協同出資・協同経営で働く協同組合法」としてその法制化にむけて議員連盟が発足となりました。2月20日行われた発会式には各党の議員、秘書、マスコミ関係者など130名が出席し、WNJからも7名のメンバーが参列し、労働者協同組合の方々とその様子を見守りました。会長の坂口力議員から「今国会中に目処をつけたい」との発言があり、長年、法制化を求めていた私たちワーカーズの働き方が、社会制度として位置づく可能性に大きく近づきました。

この法制化は、雇用、非雇用での働き方に加え、現在の労働法を越えるもうひとつの働き方をきちんと社会の中に位置づけるという大きな意味を持つものです。今後、法律の具体的な中身が作られていくこととなりますが、真に私たちが求める法律になるよう意見を出していく必要があります。



越谷市農産物即売所蒲生店「とれとれの」の販売業務を委託されています。現在メンバーは、男性3人と女性8人です。50歳代から70歳代まで、男性は定年後にメンバーになり一緒にやっています。みんな毎日元気にやっています！



▶ 4月15日に設立総会をします。

ワーコレこしがや: 048-961-6355

👁️👁️👁️ 連合会ホームページを見てください! 👁️👁️👁️

編集ワーカーズ
ふれあ

編集ワーカーズ・ふれあは印刷物やホームページの企画編集などの事業を行っています。ひとの思いを人に伝えるお手伝いを始めて約3年たちました。主な仕事は印刷物のレイアウトとパソコンでの制作(生活クラブ埼玉の機関紙スピカや、ネット代理人などの議会報告、ワーカーズのパンフレット等)印刷請負、原稿書きなどです。

今回埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会のホームペー



<http://saitama-workers.com>

ジも制作しました。一人ひとりが主体的に事業に関わり、人が人として生きる働き方を提案するワーカーズ。そのひ

とつひとつの良さをわかりやすく表現することを心がけました。ホームページは多くの人に情報を発信する有効な手段です。また、これからもどんどん良くなっていくことができます。1月ごとに情報も更新しているので、ぜひ見て、感想などを連合会に寄せてください。

ふれあ連絡先:

Mail

spkg2cf9@diary.ocn.ne.jp
/Fax 048-838-7739

📖 ワーカーズをもっと知るための 冊子あります 📖

「ホップ ステップ ワーカーズ」

起業のためのガイドブック

埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会発行 500円

「自由な生き方・働き方を選ぼう」

ワーカーズ・コレクティブ20年の成果を検証

WNJ発行 1,000円

第8回全国会議記録集

「さあがまだすばい」

地域世代をこえて働く場づくり

—ワーカーズ・コレクティブが誕生してから25年—

4月末発行 予約受け付け中 WNJ発行 1,200円

「共に働く ワーカーズ・コレクティブの

『人にやさしい』働き方事例紹介」

WNJ発行 500円

◎ワーカーズってなに? 出前講座◎

ワーカーズのこと知りたい方、働き方に興味ある方、ワーカーズを立ち上げようとしている方

講師派遣します。2時間 1万円 + 交通費

(関係団体は5千円)

あとがき 今年の桜は東京の開花が一番早かったようです。お花見に行きましたか。ワーカーズも韓国からの見学研修と国際協同組合運動のリーダー イアン・マクファーソン氏の講演と国際的になりましたね。(ほ)

ワーカーズコレクティブとは、経営と労働を自主管理・自主運営する主体的な働き方で、地域に開かれた労働の場を作り出すものです。

発行・・・埼玉ワーカーズコレクティブ連合会

1部 100円

発行責任者・・・大野洋子 編集・・・広報委員会 福島/齊藤 /堀/大塚

〒340-0015 埼玉県草加市高砂 2-18-39-302 TEL/FAX 048-927-7879